

米原市教育センター  
第15回調査研究発表大会

# 米原市立大原小学校

午前5校時制の取組

令和2年2月13日



時間	内容
～8:15	朝の準備
8:20～8:30	朝の会
8:30～9:10	1校時
9:10～9:15	休み時間
9:15～9:55	2校時
9:55～10:00	休み時間
10:00～10:40	3校時
10:40～11:00	中休み
11:00～11:40	4校時
11:40～11:45	休み時間
11:45～12:25	5校時
12:25～13:55	給食・昼休み・そうじ
14:00～14:20	学習タイム
14:20～14:25	休み時間
14:25～15:10	6校時
15:10～15:25	帰りの会

# 大原小学校版

## 午前5校時制とは

- 午前中に、一単位時間40分の授業を5コマ行う。
- 子どもの集中力のある午前中に、国語・社会・算数・理科の授業を行う。
- 午後に、20分の短時間学習「学習タイム」を行う。
- 午後の一コマは45分。「学習タイム」と合わせて「長時間学習」を実施することもある。
- 高学年児童の下校は15分早くなり、放課後のゆとりへ。

# 導入への背景

## 【新学習指導要領への対応】

英語活動1コマ増（中・高学年）に向けて授業時数を確保する

## 【学力向上】

集中力のある午前中に学習することで、学習への意欲向上、学力の定着を図る

## 【働き方改革】

午後の時間に余裕を生み出し、放課後にゆとりを持たせ、教職員の会議や教材研究に充てる

カリキュラム・マネジメントの視点で、「時間」という資源を効果的に活用できるよう、日課表の見直しを図る

# 法的根拠

小学校学習指導要領 第1章 総則

第2の3 教育課程の編成における共通的事項

(2) 授業時数等の取扱い

ウ 各学校の時間割については、次の事項を踏まえ適切に編成するものとする。

(ア) 各教科等のそれぞれの授業の1単位時間は、各学校において、各教科等の年間授業時数を確保しつつ、児童の発達の段階及び各教科等や学習活動の特質を考慮して適切に定めること。

# 授業コマ数の確保

平成31年度（令和元年度）週時程

	時間	月	火	水	木	金
1校時	40	1	2	3	4	5
2校時	40	6	7	8	9	10
3校時	40	11	12	13	14	15
中休み						
4校時	40	16	17	18	19	20
5校時	40	21	22	23	24	25
給食・昼休み・掃除						
学習タイム	20	26		<del>27</del>	27	
6校時	45	28	29	30	31	32

週あたり32コマ実施（40分27コマ、45分5コマ）

# 授業時数の確保

時間	内容
～8:15	朝の準備
8:20～8:30	朝の会
8:30～9:10	1校時
9:10～9:15	休み時間
9:15～9:55	2校時
9:55～10:00	休み時間
11:40～11:45	休み時間
11:45～12:25	5校時
12:25～13:55	給食・昼休み・そうじ
14:00～14:20	学習タイム
14:20～14:25	休み時間
14:25～15:10	6校時
15:10～15:25	帰りの会

学校行事や研修等で、  
午後の授業カットが生じる場合

6校時のみをカット

授業時数の確保

- 午後の授業カットは、年間20回前後あります。  
(始業式や終業式、家庭訪問や教職員研修会など)

# 授業時数の比較

	週あたりの 授業コマ数	年間総授業 コマ数 (年35週)	年間総授業 時間 (A)	午後の授業 カットが生 じた場合の カットされ る授業時間 (B)	実質の年間 総授業時間 (A-B)
午前4校時制 平成30年度	29コマ 45分29コマ	1015コマ 45分1015コマ	45675分	1800分 20回カットと して	43875分
午前5校時制 令和元年度	32コマ 40分27コマ 45分5コマ	1120コマ 40分945コマ 45分175コマ	45675分	1300分 20回カットと して	44375分

年間総授業時間は同じ

● 午後の授業カットを20回と想定した場合

**午前5校時制の方が  
500分間多い (約10コマ)**

# 短時間学習「学習タイム」

時間	内容
～8:15	朝の準備
8:20～8:30	朝の会
8:30～9:10	1校時
9:10～9:15	休み時間
9:15～9:55	2校時
9:55～10:00	休み時間
11:40～11:45	休みの時間
11:45～12:25	5校時
12:25～13:55	給食・昼休み・そうじ
14:00～14:20	学習タイム
14:20～14:25	休み時間
14:25～15:10	6校時
15:10～15:25	帰りの会

## ■曜日ごとに統一した活動

月：学級裁量

火：100マス計算

100マス作文を隔週で

水：なし

木：国語・算数プリント

金：読書（教科に関連するもの）

## ■冒頭5分間の使い方

立腰・ストレッチ（2学期から導入）

→自立神経を整える

## ■「学習タイム」+6校時

→「**長時間学習**」

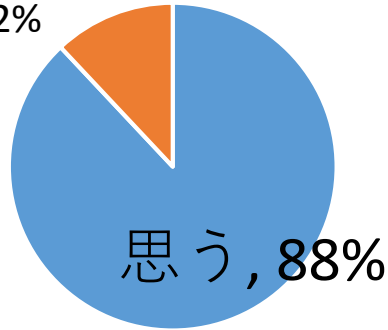
実験や調べ学習等の

「体験的な活動」の充実

# 子どもたちの声（5年生・6年生）

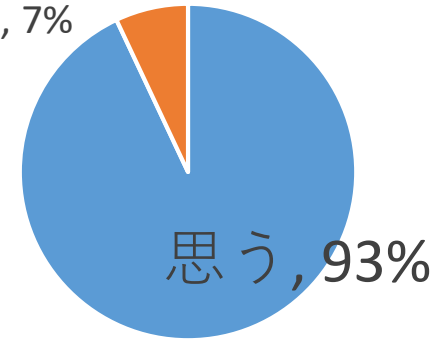
1 新しい日課表になってよかったと思いますか。

思わない, 12%



小学6年生

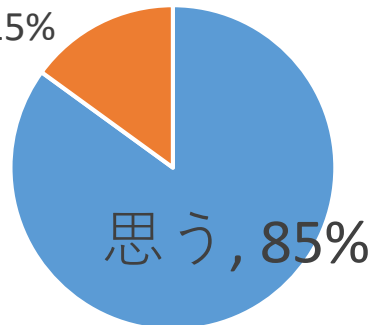
思わない, 7%



小学5年生

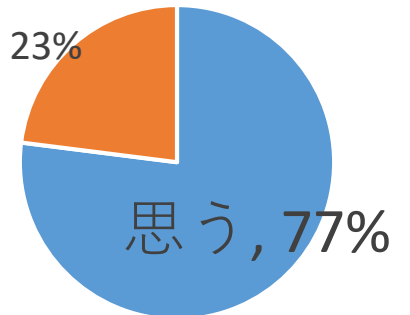
2 去年と比べて学習をしっかりとれるようになってきたと思いますか。

思わない, 15%



小学6年生

思わない, 23%



小学5年生

# 子どもたちの声（5年生・6年生）

## 子どもたちの声

- 午前中の方が集中できるので、5時間の勉強が集中して取り組んでいる。（多数の児童から）
- 午前中はしっかりとやって、給食、昼休みとゆっくりできる。
- 給食のあとは眠くなることもある。午後からは1時間がよい。
- 午後2時間だとだるくなっていたが、1時間だと疲れない。
- 休み時間が長くなったから。
- 帰りが早くなり、宿題が余裕をもって取り組めた。
- ▲午前中でつかれてしまう。
- ▲中学校は50分、55分授業としたら、10分、15分ちがう。

**プラス面ばかりではないので、改善を図りながら、よりよいものにしていきたい。**